

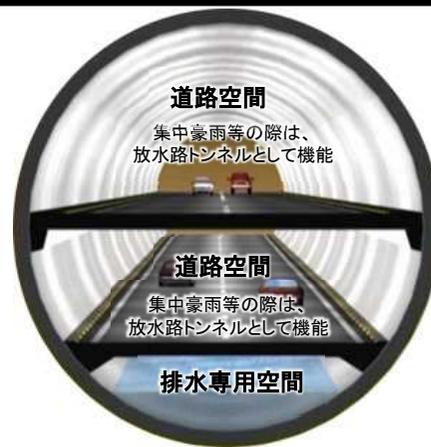
近年の災害の激甚化への対応、既存の市街地等への影響、地下空間利用の広がりなどを踏まえて、道路、河川、まちづくりの複合的な観点を早期から取り込んで進めることにより、**インフラの効率的な整備・活用**を実現し、**相乗的な効果や新たな価値の創造を期待**。

堤防と道路の一体構造



堤防と道路構造物の一体構造物として整備し、トンネル上部空間には歩行者専用道を設置

貯留機能を持つトンネル



貯水機能を有した放水路トンネルと交通渋滞緩和のための道路トンネルを併用

道の駅を核とした交通拠点と防災拠点の連携



親水公園、河川防災ステーション、道の駅、高速道路のPAを一体整備

堤防を活用した自転車道



堤防整備と併せて堤防天端等をサイクリングロードに活用